

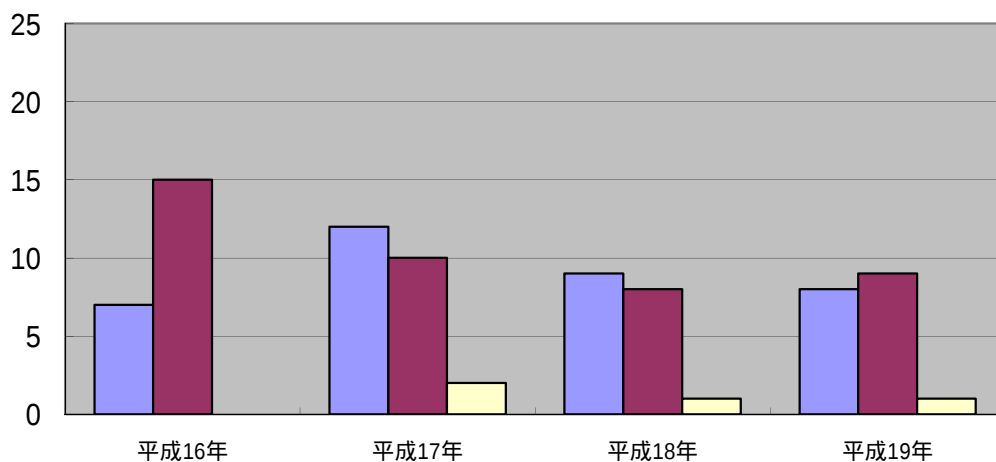
業 務 名

装備資機材の整備

○業務に関する統計

項 目	統 計 の 推 移				
犯罪情勢に対応した装備資機材の整備数	平成16年	平成17年	平成18年	平成19年	単位
	7	12	9	8	品目
装備資機材の性能等向上数	平成16年	平成17年	平成18年	平成19年	単位
	15	10	8	9	品目
装備資機材の開発・実用化数	平成16年	平成17年	平成18年	平成19年	単位
		2	1	1	件
	平成16年	平成17年	平成18年	平成19年	単位

■ 犯罪情勢に対応した装備資機材の整備数
 ■ 装備資機材の性能等向上数
 ■ 装備資機材の開発・実用化数



○業務の主なコスト

No	事 業 名	平成19年度事業費(千円)	平成20年度事業費(千円)
1	車両維持管理費	166,443	206,449
2	車両等整備・管理費	182,821	127,966
3	装備資機材購入費	3,177	3,989
4	警察装備推進費	50,902	48,087
5	舟艇維持管理費	11,505	12,145
6	警察職員被服等調整費	162,080	140,253
7	警察官増員対策事業費	29,384	-
8			
合 計		606,312	538,889

○平成19年の取組み

● 刑法犯の認知件数は平成15年以降5年連続して減少しているが、全国的に銃器使用犯罪や警察官に対する公務執行妨害事案など、受傷事故防止が必要な事案が発生していることなどを踏まえ、第一線警察活動を支える警察装備資機材の整備・充実を図った。

<主な整備内容>

- ・ 機能性の高い耐刃防護衣、視認性のよい夜光反射チョッキ、合図灯など、精強な第一線警察の構築に寄与する受傷事故防止資機材の整備
- ・ レスキューフォース、多機能ファイバースコープなど、災害活動に有効な資機材の整備
- ・ 凶悪犯罪に対応できる装備資機材、ストーカー対策用資機材、暴走族取締用資機材、空気銃取締用資機材など、犯罪情勢に対応した装備資機材の整備

● 装備資機材の一層の有効活用を図るため、巡回装備点検を実施し、適正な保管管理、活用促進に努めた。

○課題と平成20年の取組み

● 変化する社会情勢、犯罪情勢に対応するため、精強な第一線警察の構築に重点を置き、
・ 銃器使用などの凶悪、重要犯罪に対応できる性能を持った特殊装備資機材の整備
・ 交通警察活動用資機材など、適正かつ効率的な捜査に資する装備資機材の整備
を推進するとともに、第一線現場の要望を反映した装備資機材の整備に努める。